

平成24年度

景観まちづくりのつどい

～地域とふれあう風景づくり～



人々との交流や活動を通じて、地域の風景や魅力を活かすまちづくりをご紹介します。

平成25年2月22日(金)

13:10～16:30 (12:30 開場) **入場無料**

宮崎市民プラザ オルブライトホール

▶ プログラム

〔第1部〕 第1回 宮崎市景観賞 表彰式

〔第2部〕 景観まちづくりのつどい

● 講演1 「暮らしの中の旅風景」 福永 栄子氏

(㈱アイロード 代表 地域交流誌「みちくさ」編集長)

● 講演2 「桜島の景観を活かした試み」 福島 大輔氏

(NPO法人 桜島ミュージアム 理事長)

● パネルディスカッション 「地域とふれあう風景づくり」

コーディネーター 北川 義男氏 (宮崎市景観審議会 会長)

パネラー 松竹 昭彦氏 ((社)宮崎県建築士会 副会長)

福永 栄子氏、福島 大輔氏、行政



※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
市役所や市民プラザ(有料)の駐車場をご利用いただけますが、数に限りがあります。

注意:市民プラザ地下駐車場は有料

主催: 宮崎市

後援: 宮崎県・(社)宮崎県建築士会

(宮崎市指定景観整備機構)

平成 24 年度 景観まちづくりのつどい ～ 地域とふれあう風景づくり ～のご案内

講演1では、地域交流誌「みちくさ」の編集長として、南九州の風景や暮らし、風土の魅力を伝えている福永栄子氏により、人々の暮らしや営みを感じられる風景の魅力について、講演2では、桜島において自然や風景を体感するイベント等を多数行い、地域づくりの先進的事例として全国から注目されている福島大輔氏により、地域の魅力創出と発信の方法についてお話いただきます。

地域交流や連携、魅力の創出が求められる今、この景観まちづくりのつどいが、今後のまちづくりの良いきっかけになることと期待しています。

プログラム (休憩・質疑等の時間を含みます)

- 13:10 開会・主催者あいさつ
13:20 第1部 第1回 宮崎市景観賞 表彰式
14:10 第2部 講演1 「暮らしの中の旅風景」 福永 栄子氏
14:50 講演2 「桜島の景観を活かした試み」 福島 大輔氏
15:30 パネルディスカッション 「地域とふれあう風景づくり」
コーディネーター：北川 義男氏 パネリスト：福永 栄子氏、福島 大輔氏、松竹 昭彦氏、行政
16:30 閉会

講師・パネリスト・コーディネーター紹介

〔講師・パネリスト〕



福永 栄子氏 (ふくなが えいこ) (株)アイロード 代表 地域交流誌「みちくさ」編集長

福岡県生まれ。神奈川県育ち。上智大学外国語学部英語学科にて観光学の他、緒方貞子氏の元、国際関係学を学ぶ。卒業後、(株)日本郵船 副社長秘書官室に勤務し海外代理店を担当。その後、コーディネーターとして国際学会の企画運営、旅行企画に参画する。平成12年、宮崎に移り住み、地域交流誌「みちくさ」「徒然草」編集長を経て、平成19年に(株)アイロードを設立。現在に至る。

地域コーディネーターや観光コンサルタントを専門とし、九州農政局豊かなむらづくり審査会委員、宮崎県観光審議会委員、宮崎市景観賞選考委員などを務める。編集長として発行する地域交流誌「みちくさ」は、南中九州の風景や暮らし、風土の魅力を伝えるフリーペーパーとして好評を得ており、南九州地域の連携や交流の活性化、県外への情報発信、観光に貢献している。



福島 大輔氏 (ふくしま だいすけ) NPO 法人 桜島ミュージアム 理事長

鹿児島市生まれ。理学博士(火山地質学)。京都大学・桜島火山観測所研究員を経て、平成17年にNPO法人桜島ミュージアムを設立。現在、同法人の理事長と鹿児島大学、福岡大学非常勤講師を兼務する。

桜島をまるごと博物館として、現地で本物を見て楽しみながら学べるシステムの構築を目指し、エコツアーのコーディネート、学校教育のサポート、世間遺産巡り、まちづくり活動などを実践している。多様な主体と協働で行う地域一体の観光まちづくり活動や地域の魅力を創出し、発信する活動は全国から高い注目を受けており、平成23年に環境省エコツーリズム大賞・特別賞、平成24年に鹿児島市景観まちづくり賞を受賞。著書に「みんなの桜島」NPO法人桜島ミュージアム・編著。

〔パネリスト〕



松竹 昭彦氏 (まつたけ あきひこ) (社)宮崎県建築士会 副会長

宮崎市生まれ。広島大学工学部第四類建築学課程卒業。松竹建築設計事務所主宰。一級建築士。平成22年より現職。建築設計・監理業務の傍ら、「楽しみながら」をモットーに建築士会活動(地域貢献・景観まちづくり活動)・地域づくり活動・青少年教育活動等に積極的に参画している。(社)日本建築家協会会員。宮崎県、宮崎市景観アドバイザー。宮崎市景観審議会委員。

(社)宮崎県建築士会では、高千穂町天岩戸、串間市都井岬、宮崎市高岡町などにおける景観まちづくり活動や、宮崎市と連携した小中学生対象の景観教室を精力的に展開している。

〔コーディネーター〕



北川 義男氏 (きたがわ よしお) 宮崎市景観審議会 会長 / (一財)日本造園修景協会宮崎県支部長

東京都生まれ。大阪府立大学農学部農業工学科緑地工学研究室卒業。外務省から緑地計画専門家としてシンガポール共和国国家開発省に派遣され「ガーデンシティプロジェクト」に従事する。昭和52年から平成22年まで、南九州大学園芸学部造園学科教授、環境デザイン論、都市公園論を専門とする。

同大学退官後は、造園、緑地計画、景観・環境デザインに関する豊富な知識と経験を活かして、社会活動として宮崎県自然環境保全審議委員、宮崎市景観審議会会長、宮崎市みどりの審議会会長、宮崎市景観賞選考委員会委員長などを務める。

都市の緑化戦略「まちづくりにおける緑の継承と展望」ぎょうせい等、専門誌への執筆を行う。

参加申し込み

参加ご希望の方は、本申込書をFAX、または申し込み事項を記入したEメールを送信ください。

お申し込み先 (宮崎市景観課) FAX. 0985-21-1816 E-mail. 30keikan@city.miyazaki.miyazaki.jp

景観まちづくりのつどい参加申込書

お名前		参加者数	名
ご所属			
ご連絡先	電話	FAX	
	E-mail		

※お申し込みの際いただいた個人情報とはつどいのみ使用します。その他の目的に使用することや第三者への提供はいたしません。